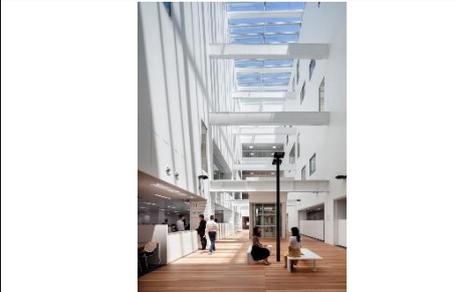


■After 建築名称 下段: 英語名	テラス沼田 (沼田市役所) TERRACE NUMATA (Numata City Hall)		
建築用途	大分類 事務所	小分類 市庁舎	
改修設計者	プランツアソシエイツ/宮崎浩	URL	
所在地	群馬県沼田市下之町字滝棚888	Google Map	
改修年	2019年		After 改修後外観
建築規模	建築面積: 4,304.40 m ² (既存 4,489.59 m ²)、延べ床面積: 24,066.01 m ² (既存 28,843.14 m ²)、階数: 地上7階、高さ: 35m, 新建築2020年3月号、公共建築のリノベーション/建築ジャーナル2019年7月号/増改築の法規入門(日経BP)/ディテール賞: BELCA賞ベストリフォーム部門受賞/日本建築防災協会理事長賞・耐震改修優秀建築賞		概要 after
掲載書誌			撤退した大型商業施設を減築し市庁舎+市民サービス施設としてリノベーション
関連事項			
■Before 建築名称	グリーンベル21		概要 before 沼田サティ(総売場面積 8,800m ²)を核店舗に、専門店46店が入居していた大型商業。2002年に撤退
建築用途	大分類 商業施設	小分類 大型店舗	
■写真 改修前(沼田サティ)外観 Before	After スラブを撤去(減築)して生まれた光がそそぐ吹抜け		After 外壁を撤去して生まれた町を見渡せる屋外テラス
			
撮影提供者 撮影 穂坂昭 提供 プランツアソシエイツ	撮影提供者 撮影 吉田誠 提供 プランツアソシエイツ		撮影提供者 提供 プランツアソシエイツ
■リノベーション内容	キーワード 減築 外観改変	内容 <プランツアソシエイツWebサイトより>市の中心部にあって長らく空き家状態にあった築25年の商業施設を、市役所を中心とした複合施設へと再生したプロジェクトである。閉鎖空間の積み重ねであった既存建物を、採光や通風の取れる快適な空間に変えること、また、今後、市が施設を維持していく上での負担を減らすよう、大胆に減築を行った。防災庁舎として災害時の拠点ともなることから、建物をほぼスケルトン状態にまで解体した上で、ブレースの追加や基礎補強などの耐震補強を行うことで建物の重要度係数を1.5に引き上げている。市役所のメインフロアとなる3階には、施設中央に最上階まで吹抜けのアトリウムを設け、施設内に立体的な関係性を生み出した。各フロア1辺60m以上に及ぶ四角い形状の施設であるが、このアトリウム面に開口を設けることで、建物中央付近の部屋であっても、光や風を感じることができている。・・・外壁の位置を内側に下げることで、各所にテラスを設けているが、これらのテラスは、内外を繋ぐ中間領域として機能するだけでなく、非空調空間であることでランニングコストの削減に大きく寄与している。	
■備考	<プランツアソシエイツWebサイトより>中心市街地にテナントが撤退した巨大施設を抱えた地方自治体は多いが、ここまで手をいれて再生したところは少ない。今後も増えるであろう「普通の建物」を使い続けるための手法の一つとして、今回のプロジェクトは大きな可能性を持っていると考えている。		
■作成者氏名/所属	桐原武志 Free JIA再生部会		管理者記載